

平成25年度事業報告書
(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

特定非営利活動法人リバティたかた

1 事業の成果

平成25年度は、活動テーマ「人権尊重のまちづくり」について、啓発広報活動を行った。これらの活動を通じて、人権問題の現状や課題について皆で認識を深めることができた。また、その他の事業については、実施していません。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (単位:千円)
人権・社会啓発	第1回人権啓発連続講座 演題「マスコミと差別表現」 講師:小林健治さん	9月13日	安芸高田市民文化センター	6人	安芸高田市民165人	263
人権・社会啓発	第2回人権啓発連続講座 演題「騙されない日本人になろう」 講師:アーサー・ビナードさん	10月1日	安芸高田市民文化センター	6人	安芸高田市民156人	263
人権・社会啓発	第3回人権啓発連続講座 演題「韓国歴史ドラマに描かれた身分制と被差別民衆」 講師:朝治 武さん	10月22日	安芸高田市民文化センター	6人	安芸高田市民152人	199
人権・社会啓発	第65回人権週間街頭啓発活動	11月19日	吉田町 ゆめタウン吉田他	4人	安芸高田市民不特定多数	0
人権・社会啓発	第65回人権文化祭広報イベント活動	11月2日	吉田人権会館	8人	安芸高田市民200人	10
人権・社会啓発	第65回人権週間街頭啓発活動	12月3日～ 12月4日	高宮町(3ヶ所)	延12人	安芸高田市民不特定多数	0
人権・社会啓発	人権啓発講座広報紙編集・発行	1月22日	安芸高田市	6人	安芸高田市民不特定多数	0
その他	第20回江の川の環境を守る活動 「夢ふたたび江の川 ～鮭よ帰ってこい～」	3月9日	高宮町川根	10人	安芸高田市民 三次市市民等 不特定多数	0

(2) その他の事業

実施していません。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(円)
					0

平成25年度 活動計算書
平成25年4月1日 から 平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人リバティたかた
(単位:円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	22,000		22,000
2 受取寄付金			
受取寄付金	0		0
3 受取助成金等			
受取助成金	0		0
受取補助金	0		0
4 事業収益			
委託事業収入	745,205		745,205
5 その他収益			
受取利息	40		40
戻入	15		15
経常収益計	767,260	0	767,260
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人権啓発事業費			
第1回人権啓発事業費	263,248		263,248
第2回人権啓発事業費	263,248		263,248
第3回人権啓発事業費	199,849		199,849
人権文化祭広報イベント事業	10,000		10,000
人権啓発事業費計	736,345	0	736,345
(2) その他経費			
諸謝金	0		0
会議費	0		0
旅費・交通費	16,480		16,480
消耗品費	6,690		6,690
研修費	0		0
その他経費計	23,170	0	23,170
事業費計	759,515		759,515
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当			
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
会議費	0		0
旅費・交通費			0
通信費	0		0
消耗品費	0		0
水道光熱費	0		0
役務費	0		0
その他(戻入)	15		15
その他経費計	15	0	15
管理費計	15		15
経常費用計	759,530		759,530
当期経常増減額			7,730

III 経常外収益			
固定資産売却益			
過年度損益修正益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
固定資産除・売却損			
過年度損益修正損			
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額	7,730	0	7,730
前期繰越正味財産額	267,488	0	267,488
次期繰越正味財産額		0	275,218

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

平成25年度 貸借対照表
平成26年3月31日現在

特定非営利活動法人リバティたかた
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	275,218		
未収入金	0		
流動資産合計	275,218	275,218	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
無形固定資産合計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金			
特定資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			275,218
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
前受民間助成金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		267,488	
当期正味財産増減額		7,730	
正味財産合計			275,218
負債及び正味財産合計			275,218

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 重要性が高いと判断される用途等(対象事業費が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。

平成25年度 財産目録
平成26年3月31日現在

特定非営利活動法人リバティたかた
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	0		
普通預金 広島北部農協甲田支店	275,218		
未収入金			
未収会費 年度会費 名分	0		
現金預金・未収入金計	275,218		
流動資産合計		275,218	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
土地 平米	0		
建物 平米	0		
什器備品	0		
電話加入権	0		
(2) 無形固定資産	0		
(3) 投資その他の資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			275,218
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金 銀行 支店			
預り金 職員に対する源泉 所得税			
未払金 職員給与 月分	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金 銀行 支店			
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			275,218

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 その他の事業を行う場合にあつては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別の用紙で作成してください。

平成25年度 その他の事業貸借対照表
平成26年3月31日現在

特定非営利活動法人リバティたかた
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	0		
未収入金	0		
	0		
流動資産合計		0	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
無形固定資産合計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金			
特定資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
前受民間助成金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増減額		0	
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			0

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 重要性が高いと判断される用途等(対象事業費が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。

平成25年度 その他の事業財産目録
平成26年3月31日現在

特定非営利活動法人リバティだかた
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	0		
普通預金 広島北部農協甲田支店	0		
未収入金			
未収会費 年度会費 名分	0		
現金預金・未収入金計	0		
流動資産合計		0	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
土地 平米	0		
建物 平米	0		
什器備品	0		
電話加入権	0		
(2) 無形固定資産	0		
(3) 投資その他の資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金 銀行 支店			
預り金 職員に対する源泉 所得税			
未払金 職員給与 月分	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金 銀行 支店			
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			0

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 その他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別の用紙で作成してください。